



あおぎり

学校の教育目標
立志 共創 自立

研修を通して学んだこと、高めたことを日常に生かす

5月、各学年で校外研修、宿泊を伴う研修を実施しました。子どもたちは、日常を高めることが当日をよりよいものにし、誰もがその場でしか味わえない真の楽しさを実感できると、事前取組等に向き合っていました。

1年生では、5月22日(木)、学校から徒歩で岐阜公園及び長良川界隈に向かいました。船大工、鵜匠、銘木店、和傘職人など方からの話を聞くことを通して、岐阜市の文化や歴史、伝統など、様々なことに触れ、改めて岐阜市の魅力を発見することができました。



2年生は、5月22日(木)～23日(金)に、篠島研修に行きました。浜辺での学級レク、漁船によるクルージング、アジの開きづくり、漁師さんの講話など、身近に海のない子どもたちにとって貴重な体験でした。また、島内オリエンテーリングでは、仲間と声を掛け合い散策することで、仲を深めることができました。



3年生は、5月28日(水)～30日(金)に、広島・大阪方面に修学旅行に行きました。平和記念公園では、碑めぐりガイドの方からの説明に真剣な表情で耳を傾けたり、原爆資料館では当時の惨状を目の当たりにして衝撃を受けたり、一人一人が平和について真剣に向き合う機会となりました。



どの学年も、研修を通して多くのことを学ぶとともに、学級、学年の一員として、より良いものをめざして、自らができることを考え、行動することで、集団としての高まりを実感することができました。また、学校では気付かなかった仲間の新たな一面を発見することもできたと思います。

そして6月、日常の学校生活にもどった子どもたちは、研修はもちろん、4月からのそれぞれの学びを生かし、授業、掃除、係活動をはじめとする様々な活動でも、前向きに取り組む姿がたくさん見られます。